

中学校 2年 数学科「連立方程式の利用」

授業のねらい

連立方程式を使って、割合に関する文章題を解くことができる。

「ハイブリッド授業」での工夫※ I C T 活用の工夫

- (1) 前時の復習として、Form で作成した web 問題を解く。
 - 遠隔でも、生徒の理解度（前時までの振り返り）を把握できる。
 - Forms の応答場面をスクリーンに映し、即座に採点でき、誤答例を確認し、共有することができる。
- (2) 振り返りとして、Forms で作成した Web アンケートを行う。
 - 遠隔でも、振り返りシートが入力できる。
 - 集約して、次回の授業でフィードバックして、苦手分野の問題に再度取り組む。

ワークシート 連立方程式の利用 (総) (2章 連立方程式 編 No.13)

【章の問題B】

ある中学校の陸上部の部員は、去年は全体で35人でした。今年は、女子が20%増え、逆に男子が20%減ったため、全体で1人減りました。今年の女子、男子それぞれの部員の人数を求めなさい。

ステップ1「何をx、yとするか」

ステップ2「表をいいて、方程式を立てる」

	女子	男子	合計

空欄に関する方程式を2つ立てればよいか

：

↑【ワークシート】

生徒の様子

○タブレットに慣れているので、入力フォームの注意点を説明すれば、スムーズに取り組むことができた。

成果

- 遠隔でも、生徒の理解度を web テストで把握できる。また、何ができて何ができていないのかを web の振り返りシートで把握でき、指導者側は次回の授業にも生かせる。
- 自宅側の生徒は、グループ学習の様子や発表内容も視聴でき、友だちの意見と照らし合わせながら、学び合うことができる。



課題

- 事前準備を徹底して行うことが必要である。I C T 支援員にも協力してもらいながら、ビデオを録るタブレット、視聴する生徒側タブレット、指導者側タブレットの3機を準備していただいた。
- はじめは準備等で手間がかかるが、何度かやる内に準備の作業は慣れてくるのだと思う。
- ビデオ会議での声が入らないタブレットもあったが、再度入室したら声が聞こえた。映像や音について特に支障はなかったという回答を他校の I C T 支援員さんもいただいた。

